

第48回日本アルコール・嗜癖関連問題学会

10月11日(日) 第4会場 [2F 小ホール]

13:20-14:20 会長講演 2 会長講演 2

座長：早苗 麻子 (医療法人社団 萌クリニック)

会長講演2 依存症・アディクションのスピリチュアルな回復～森田療法からの理解
芦澤 健
医療法人資生会 千歳病院

10月10日(土) 第1会場 [1F 特別会議場]

16:40-17:40 特別講演 2 特別講演 2

性器の逆転昆虫，トリカヘチャタテの進化

座長：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)

特別講演2 性器の逆転昆虫，トリカヘチャタテの進化
吉澤 和徳
北海道大学大学院農学研究院昆虫体系学教室 教授／北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園 園長

10月10日(土) 第3会場 [1F 中ホールB]

09:30-10:00 教育講演 3 教育講演 3

座長：木村 充 (独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター)

教育講演3 アルコール依存症
松下 幸生
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

10月9日金 第2会場 [1F 中ホールA]**13:20-14:50 シンポジウム1 S1****ギャンブル依存症対策の一年での変化とこれからの課題**

オーガナイザー：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

座長：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

田中 紀子 (公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会)

S1-01 ギャンブル依存症対策の一年での変化とこれからの課題

田中 紀子

公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会

S1-02 ギャンブル依存症治療における当院におけるこの一年の変化

山田 真理

昭和医科大学烏山病院

S1-03 岩手県におけるギャンブル依存症治療の新たな航海**S1-04 ～1年間の実践と地域支援モデルの発展～**

鈴木 りほ

社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

田村 仁

一般社団法人東北グレイス・ロード

S1-05 医療と家族会の連携がもたらす支援の広がり、課題と可能性～福岡の場合～**S1-06 堀川 智史**

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院

村田 磨美

一般社団法人ギャンブル依存症家族の会 福岡

S1-07 医療と家族会の連携がもたらす支援の広がり、課題と可能性～愛知の場合～**S1-08 古川 優樹**

医療法人若竹会 一ツ山クリニック

松本 知美

一般社団法人ギャンブル依存症家族の会愛知

10月9日金 第3会場 [1F 中ホールB]

13:20-14:50 シンポジウム2 S2

アルコール関連健康障害の早期発見・早期介入・切れ目ない連携を進めるための仕組み整備

オーガナイザー：宋 龍平 (岡山県精神科医療センター)

吉本 尚 (筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学)

座長：吉本 尚 (筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学)

宋 龍平 (岡山県精神科医療センター)

S2-01 アルコール関連健康障害への早期介入に向けたガイドライン・標準手順書の整備

吉本 尚

筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学

S2-02 地域連携と診療報酬から考えるアルコール依存症早期介入

宋 龍平

岡山県精神科医療センター

S2-03 飲酒量低減治療—診療所、病院における患者層と介入の相違について—

堀江 義則

ケアアイクリニック

S2-04 プライマリ・ケアを入口としたアルコール問題への支援

—アルコール低減外来と地域連携の実践—

高橋 慎太郎

亀田ファミリークリニック館山

10月9日金 第5会場 [2F 204会議室]

13:20-14:50 シンポジウム4 S4

「語り」と「対話」がひらく回復の軌跡—場に身を置くこと、仲間とつながること—

オーガナイザー：渡邊 洋次郎 (特定非営利活動法人いちごの会)

座長：松本 俊彦 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長／
薬物依存症センター センター長)

渡邊 洋次郎 (特定非営利活動法人いちごの会)

森川 すいめい (ゆうりんクリニック)

向谷地 生良 (浦河べてるの家)

信田 さよ子 (原宿カウンセリングセンター)

10月9日金 第3会場 [1F 中ホールB]**15:00-16:30 シンポジウム6 S6****依存症とソーシャルアクション—最前線の市民団体に聞く**

オーガナイザー：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)

座長：信田 さよ子 (原宿カウンセリングセンター)

宋 龍平 (岡山県精神科医療センター)

指定討論者：松本 俊彦 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長／
薬物依存症センター センター長)

S6-01 ソーシャルアクションの構造—ASKの43年の実践を分析する

今成 知美

認定特定非営利活動法人ASK

S6-02 「助け出せなかった人を助ける」ギャンブル依存症当事者・家族のソーシャルアクション

田中 紀子

公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会

S6-03 依存症支援と児童福祉・若者支援をつなぐソーシャルアクション—当事者経験とVoid・ASKの実践から

風間 暁

一般社団法人Void、認定特定非営利活動法人ASK

10月9日金 第4会場 [2F 小ホール]**15:00-16:30 シンポジウム7 S7****アルコール使用障害診療を一般医療へひらく**

オーガナイザー：成瀬 暢也 (埼玉県立精神医療センター)

手塚 幸雄 (沖縄リハビリテーションセンター病院)

座長：成瀬 暢也 (埼玉県立精神医療センター)

吉本 尚 (筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学)

指定討論者：吉本 尚 (筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学)
成瀬 暢也 (埼玉県立精神医療センター)

S7-01 総合病院精神科リエゾンにおけるアルコール使用障害診療の実践

角南 隆史

佐賀県医療センター好生館

S7-02 内科医療機関への出張診療でひらくアルコール使用障害診療

福田 貴博

医療法人見松会 あきやま病院、医療法人ロコメディカル 江口病院

S7-03 内科で診るアルコール使用障害の実践

安倍 満彦

西日本病院 消化器内科

S7-04

アルコール使用障害診療を地域へひらく ～一般医療と専門医療をつなぐ「これだけ！」～
手塚 幸雄
沖縄リハビリテーションセンター病院

10月9日金 第5会場 [2F 204会議室]

15:00-16:30 シンポジウム8 S8

広告とアディクションー多領域共同研究からー

オーガナイザー：古賀 佳樹 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 臨床研究部)

座長：古賀 佳樹 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 臨床研究部)

S8-01

アルコール関連動画広告における警告表示への視覚的注意と記憶
伊藤 資浩
中京大学

S8-02

SNSにおけるギャンブル関連広告への曝露実態：ギャンブル行動症のリスクレベル別比較
木戸 盛年
愛知みずほ大学

S8-03

ギャンブル行動症におけるギャンブル広告様刺激への神経反応
鶴身 孝介
京都大学大学院医学研究科附属ヘルスセキュリティセンター安全・安心科学講座、
京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 (精神医学)

10月10日土 第4会場 [2F 小ホール]

08:50-10:20 シンポジウム12 S12

「問題解決しない事例検討会」の検討会

オーガナイザー：入来 晃久 (大阪精神医療センター)

長友 博之 (合同会社まかちょーけ (エール総合事務所))

座長：西念 奈津江 (北陸HIV情報センター)

入来 晃久 (大阪精神医療センター)

指定討論者：福田 貴博 (医療法人見松会 あきやま病院、医療法人ロコメディカル 江口病院)

S12-01

問題解決しない事例検討会の理念
山中 慎也
医療法人建悠会 吉田病院

S12-02

『問題解決しない事例検討会』の歩む道
中村 茜里
医療法人社団 岡部診療所

S12-03

あなたにもできる「問題解決しない事例検討会」(各地域での取り組み・工夫など)
長友 博之
合同会社まかちょーけ (エール総合事務所)

S12-04 問題解決しない事例検討会の効果検証について（中間報告）

植田 秀孝

医療法人見松会 あきやま病院

10月10日土 第5会場 [2F 204 会議室]**08:50-10:20 シンポジウム13 S13****三重のスティグマにどう向き合うか ―依存症・HIV・性的マイノリティの支援を再考する―**

オーガナイザー：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)

西村 康平 (神奈川県立精神医療センター)

座長：小林 桜児 (神奈川県立精神医療センター)

橋本 省吾 (北仁会 旭山病院)

指定討論者：小林 桜児 (神奈川県立精神医療センター)

S13-01 三重のスティグマの支援～セクシュアルマイノリティとHIVと依存症～

西村 康平

神奈川県立精神医療センター

S13-02 HIV感染症・性的マイノリティ・薬物依存についての医学的状況

立川 夏夫

名寄東病院

S13-03 アノニマスネーム リョウ**S13-04 あたりまえの看護の中で、意識している看護。**

浜口 直樹

神奈川県立精神医療センター

10月10日土 第6会場 [1F 104+105 会議室]**08:50-10:20 シンポジウム14 S14****依存症の親を持つ子どもへの支援****～支援につながりにくい子どもへの気づきと早期介入のあり方～**

オーガナイザー：浦山 悠子 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター)

森田 展彰 (筑波大学医学医療系)

座長：森田 展彰 (筑波大学医学医療系)

高橋 陽介 (国立病院機構久里浜医療センター)

S14-01 依存症専門医療機関スタッフからみた依存症のある親をもつ子どもへの支援の必要性和課題

森田 展彰

筑波大学医学医療系

S14-02 親のギャンブル問題による子どもへの影響と支援ニーズ

工藤 夏紀

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 ヒューマン・ケア科学学位プログラム

S14-03

ギャンブル問題を抱える親をもつ子どもの“見えにくい困難”と学校における早期支援の可能性
土方 郁美
茨城大学教育学部

S14-04

アルコール家族調査から見える子どもの現状
浦山 悠子
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

10月10日(土) 第5会場 [2F 204会議室]

10:30-12:00 シンポジウム15 S15

内観療法と森田療法の依存症・アディクションへの応用

オーガナイザー：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)
堀井 茂男 (公益財団法人慈圭会 慈圭病院)

座長：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)
堀井 茂男 (公益財団法人慈圭会 慈圭病院)

S15-01

**依存症臨床における内観療法の理論的位置づけ
ーナラティブ再編と応答可能な主体の生成ー**
海野 順
医療法人社団光風会 三光病院

S15-02

対話型内観療法による責任理解の再編
河本 泰信
医療法人敬寿会 よしの病院

S15-03

多様化が加速するアディクション臨床 ～新しい「モノ」「コト」問題に挑む森田療法～
中元 康雄
医療法人社団光風会 幸地クリニック

S15-04

生活の発見会と全日本断酒連盟（断酒会）の変遷をたどる
三好 真人
常葉大学教育学部

10月10日^土 第4会場 [2F 小ホール]**10:30-12:00 ASW(アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会)北海道支部企画**
「依存症支援はこれでよいのか?—当事者と支援者の対話から考える」

オーガナイザー：畠山 陵 (医療法人北仁会 旭山病院 医療相談室)

座長：畠山 陵 (医療法人北仁会 旭山病院 医療相談室)

東谷 洋平 (NPO法人 リカバリー)

細田 美保 (医療法人耕仁会札幌太田病院地域福祉課)

依存症当事者

依存症当事者

依存症当事者

10月10日^土 第3会場 [1F 中ホールB]**14:30-16:00 シンポジウム18 S18****第三期アルコール健康障害対策推進基本計画の紹介**

オーガナイザー：松下 幸生 (国立病院機構久里浜医療センター、医療法人財団青山会福井記念病院)

今成 知美 (認定特定非営利活動法人 ASK)

座長：松下 幸生 (国立病院機構久里浜医療センター、医療法人財団青山会福井記念病院)

今成 知美 (認定特定非営利活動法人 ASK)

S18-01 アルコール健康障害対策推進基本計画 (第3期) について

米田 隆史

厚生労働省 障害保健福祉部

S18-02 アルコール健康障害対策推進基本計画第3期における「こども・家族支援」新設へのプロセスと今後の展開課題

稗田 里香

アル法ネット 副代表、認定NPO法人 ASK 副代表、東京通信大学

S18-03 アルコール関連問題をもつ人の家族の健康と支援ニーズに関する全国調査

辻本 耐

国立病院機構久里浜医療センター、南山大学

S18-04 第三次基本計画における身体科の立ち位置

白石 光一

ウェルエイジング日本橋クリニック

S18-05 「本人を支える家族」から「支援される家族」へ

長嶺 乃里子

Lieno Okinawa、沖縄県断酒会浦添断酒新生会 家族会員

S18-06**飲酒取消処分者講習受講者における飲酒行動とアルコール関連問題の実態**

古賀 佳樹

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 臨床研究部

10月10日(土) 第5会場 [2F 204 会議室]**14:30-16:00 シンポジウム20 [S20]****対象者の生活を整える～依存症リハビリテーション～**

オーガナイザー：池田 望 (札幌医科大学保健医療学部作業療法学科)

水口 克信 (江別すずらん病院)

座長：大阪 一樹 (京都府立洛南病院)

天野 良文 (成増厚生病院)

指定討論者：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

S20-01**生活を整える支援は病院の外にもある ―作業療法士が担うアルコール健康障害の一次予防―**

中井 伸弥

医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院

S20-02**「生活を整える」プロセスに伴走する～外来医療における依存症リハビリテーション～**

濱中 愛子

医療法人社団翠会 慈友クリニック

S20-03**入院生活を通して、『ととのえる』を考えるリハビリテーション**

宮田 友樹

旭山病院

10月10日(土) 第8会場 [2F 201 会議室]**14:30-16:00 シンポジウム22 [S22]****「依存症に関する調査研究事業」成果報告シンポジウム
―全国実態調査からみる依存症の最新エビデンス―**

オーガナイザー：柴山 笑凜 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター、東京大学)

座長：松崎 尊信 (国立病院機構久里浜医療センター)

S22-01**令和6年度「飲酒と生活習慣に関する調査」からみる国民の飲酒実態**

柴山 笑凜

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター、東京大学

S22-02**ギャンブル事業者が提供するポイント制度とギャンブル問題のリスクとの関連**

新田 千枝

筑波大学、独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

S22-03**薬物使用と生活に関する全国高校生調査**

嶋根 卓也

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

S22-04**薬物使用に問題を持つ人びとに対する公的支援体制の実態と構築への取り組み**

藤城 聡

愛知県精神保健福祉センター、国立精神・神経医療研究センター精神研究所薬物依存研究部

10月10日(土) 第3会場 [1F 中ホールB]**16:10-17:40 シンポジウム24 S24****アルコール依存症実践塾5年目の歩みと今後**

オーガナイザー：齋藤 利和 (医療法人北人会 幹メンタルクリニック)

佐久間 寛之 (国立病院機構さいがた医療センター)

座長：齋藤 利和 (医療法人北人会 幹メンタルクリニック)

佐久間 寛之 (国立病院機構さいがた医療センター)

指定討論者：廣中 直行 (東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト)

S24-01**アルコール依存症実践塾から得たもの ～総合病院の精神科医という立場から～**

射場 亜希子

兵庫県立はりま姫路総合医療センター

S24-02**自助グループのない地域で自助的につながるー実践塾による支援者の回復ー**

伊藤 美幸

社会医療法人博友会 平岸病院

S24-03**看護教育を担う者として**

吉岡 幸子

幸手看護専門学校保健専攻科

S24-04**無理解と孤立の中で働く者として**

中野 温子

浪速少年院

10月10日(土) 第5会場 [2F 204会議室]**16:10-17:40 シンポジウム26 S26****「ダメ。ゼッタイ。」からハームリダクションへ
子どもたちのアディクション問題を考える**

オーガナイザー：米山 奈奈子 (日本赤十字東北看護大学)

小原 育子 (秋田大学大学院)

座長：米山 奈奈子 (日本赤十字東北看護大学)

小原 育子 (秋田大学大学院)

S26-01**大学から発信するアルコール健康教育の試み**

小原 育子

秋田大学大学院

S26-02

**今、学校現場が感じているアディクション問題について
～秋田市の小・中学校の実態から～**

高橋 亨

秋田市立旭北小学校

10月10日(土) 第6会場 [1F 104+105 会議室]

16:10-17:40 シンポジウム27 S27

依存症治療の仲間づくりの方法～それぞれの病院から～

オーガナイザー：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

古川 優樹 (医療法人若竹会 一ツ山クリニック)

座長：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

古川 優樹 (医療法人若竹会 一ツ山クリニック)

S27-01

依存症患者との関係に困難感を抱える看護師をチーム医療に巻き込むための関わり

律口 由紀

昭和医科大学烏山病院

S27-02

依存症治療なんて大嫌い！最低、最悪…。来年も再来年はどう感じているでしょう…。

石井 里沙

昭和医科大学烏山病院

S27-03

「当事者も支援者も楽になる」依存症治療を目指して

S27-04

鈴木 りほ、瀬川 志穂子

社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

S27-05

支援者も孤立させない「コネクション」の力

渡邊 昶寛

特定医療法人共和会 共和病院

S27-06

つながりの中で感じた葛藤と変化についてー刑務所に従事している者の視点からー

長尾 徹也

名古屋刑務所

S27-07

依存症治療を巻き込む立場として～繋げるためには～

堀川 智史

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院

S27-08

お酒を飲まない私が、アルコールグループと歩んだ日々

長尾 千恵

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院

10月10日(土) 第7会場 [1F 102 会議室]**16:10-17:40 シンポジウム28 S28****ゲーム依存支援の実践知—居場所支援・スマホ貸与・当事者の回復経験**

オーガナイザー：中野 光里 (特定非営利活動法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ)

座長：オルランド ヤコボ (神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

永尾 悠生 (特定非営利活動法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ)

指定討論者：宮津 大巳 (特定非営利活動法人ジャパンマック ポート事業所)

S28-01 ゲーム依存を抱える青年へのボードゲームを活用した居場所支援「アソビバ!」の実践と意義

中野 光里

特定非営利活動法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ

S28-02 ゲーム依存からの回復を支えるスマホ貸与プログラムの実践と意義

三瀬 聖也

特定非営利活動法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ

S28-03 当事者の語りから考えるゲーム依存支援の実践と意義—「アソビバ!」と「スマホ貸与プログラム」を通して—

権藤 凌雅

特定非営利活動法人ジャパンマック

10月11日(日) 第7会場 [1F 102 会議室]**08:50-10:20 シンポジウム33 S33****若年層の薬物使用と自傷行為に対する支援の再構築****日本の現状と北米リカバリーハイスクール・カレッジの実践**

オーガナイザー：渡邊 洋次郎 (特定非営利活動法人いちごの会)

座長：大村 美保 (長野大学社会福祉学部)

朝日 華子 (NPO法人茨城居場所研究会)

指定討論者：嶋根 卓也 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部)

**S33-01 若年層の薬物使用と自傷行為に対する支援の再構築
日本の現状と北米リカバリーハイスクール・カレッジの実**

渡邊 洋次郎

特定非営利活動法人いちごの会

S33-02 Structured Peer Support for Adolescent Recovery

Michael Durchslag

PEASE Academy Director

- S33-03** **StepUP: A Community-Based Recovery Model in Higher Education**
 Ericka Otterson
 Augsburg University
- S33-04** **Recovery story**
 Elsa Onderdonk
 Augsburg University StepUP Program student
- S33-05** **Recovery story**
 Takoda Schwalm
 Augsburg University StepUP Program student

10月11日(日) 第8会場 [2F 201 会議室]

08:50-10:20 ワークショップ2 WS2

**依存症治療に自由発言のグループを活用してみませんか？
 —依存症・嗜癖の集団精神療法入門—**

オーガナイザー：田辺 等 (札幌こころの診療所、メンタルクリニックむすびめ、
 特定医療法人群馬会 赤城高原ホスピタル)

座長：田辺 等 (札幌こころの診療所、メンタルクリニックむすびめ、特定医療法人群馬会 赤城高原ホスピタル)

田辺 等 (札幌こころの診療所、メンタルクリニックむすびめ、特定医療法人群馬会 赤城高原ホスピタル)

加藤 祐介 (赤城高原ホスピタル)

10月11日(日) 第2会場 [1F 中ホールA]

10:30-12:00 対談 対談

“その後の不自由”を生きる

オーガナイザー：芦澤 健 (医療法人資生会 千歳病院)

座長：森田 展彰 (筑波大学医学医療系)

指定討論者：森田 展彰 (筑波大学医学医療系)

対談-01 『その後の不自由』を生きるということ

大嶋 栄子

特定非営利活動法人リカバリー、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

対談-02 「“その後の不自由”を生きる」対談

上岡 陽江

ダルク女性ハウス

10月11日 第3会場 [1F 中ホールB]**10:30-12:00 シンポジウム35 S35****アルコール依存の減酒治療の手引きについて**

オーガナイザー：樋口 進 (独立医療法人 国立病院機構 久里浜医療センター)

杠 岳文 (特定医療法人完仁会 筑後吉井こころホスピタル)

座長：樋口 進 (独立医療法人 国立病院機構 久里浜医療センター)

杠 岳文 (特定医療法人完仁会 筑後吉井こころホスピタル)

S35-01 我が国のアルコール依存治療の変遷

齋藤 利和

北海道公立大学法人札幌医科大学

S35-02 減酒治療と運転免許への配慮について

杠 岳文

特定医療法人完仁会 筑後吉井こころホスピタル

S35-03 減酒の心理社会的治療

倉持 穰

医療法人社団四季の会 さくらの木クリニック秋葉原

S35-04 減酒の薬物療法

加賀谷 有行

よこがわ駅前クリニック、瀬野川病院KONUMA記念依存とこころの研究所

S35-05 断酒が必要な重症例に減酒治療を行う場合の注意点

和気 浩三

新生会病院

S35-06 減酒治療の手引き：酩酊時の問題について

木村 充

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

S35-07 身体的合併症治療へ留意すべき点

吉本 尚

筑波大学健康ライフスタイル開発研究センター、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学

S35-08 アルコール依存治療の手引き：減酒を当面の治療目標とする際の注意点

樋口 進

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

S35-09 減酒治療における家族への配慮

菅沼 直樹

成精会刈谷病院

S35-10 職場における飲酒問題の対応

田中 完

KOMET産業医センター

10月11日 第8会場 [2F 201 会議室]**10:30-12:00 シンポジウム38 S38****電話の要らないSBIRTS ～ Involvement with Recovery staff の勧め**

オーガナイザー：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

海野 順 (医療法人社団光風会 三光病院)

座長：常岡 俊昭 (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

海野 順 (医療法人社団光風会 三光病院)

指定討論者：石井 里沙 (昭和医科大学烏山病院)

海野 順 (医療法人社団光風会 三光病院)

S38-01 Recovery staffとして医療の現場へ転職し、挑戦を続けること

佐伯 徹

医療法人社団 光風会 三光病院

S38-02 DIY断酒スナック志乃を基盤とした多層回復者との非電話型SBIRTS協働

臼井 志乃

三光病院

S38-03 当事者兼支援者としての臨床での取り組み

出町 徹也

奄美病院

S38-04 初期介入にピアスタッフがいること — 「電話の要らないSBIRTS」を次世代へ—

古谷 真由美

医療法人財団厚生協会東京足立病院

S38-05 当事者性をもつ精神科医が考える「頑張りすぎない」依存症診療・支援のあり方

宮川 泰介

社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院

10月11日 第6会場 [1F 104+105 会議室]**13:20-14:50 シンポジウム42 S42****ネットゲーム依存症回復プログラム****—当事者・医療・教育・研究の連携とi Swingの活用、学校現場での実践**

オーガナイザー：上堂 蘭 順代 (福山みずほ断酒会、ASK認定依存症予防アドバイザー、

女性だけの依存症施設『グループホームJ's』、ジェイ・ワークス株式会社)

座長：上堂 蘭 順代 (福山みずほ断酒会、ASK認定依存症予防アドバイザー、

女性だけの依存症施設『グループホームJ's』、ジェイ・ワークス株式会社)

S42-01 ネット・ゲーム依存回復プログラム「i Swing」の開発と地域展開

海野 順

医療法人社団光風会 三光病院

- S42-02** 児童に対するインターネットゲーム障害予防授業の取り組み
出羽 達
医療法人仁康会 小泉病院
- S42-03** ネット・ゲーム依存への取り組みを持続可能にする大学の役割
今元 佑輔
県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 作業療法コース
- S42-04** 当事者・家族の問題意識から始まったネット・ゲーム依存症予防教育と地域連携
上堂蘭 順代
福山みずほ断酒会、ASK認定依存症予防アドバイザー、女性だけの依存症施設『グループホームJ's』、ジェイ・ワークス株式会社
- S42-05** 小学校におけるネット・ゲーム依存症予防教育の実践
甲斐 敏子
広島県福山市立柳津小学校

10月11日(日) 第8会場 [2F 201 会議室]

13:20-14:50 シンポジウム44 S44

依存症の視点からみた飲酒運転：実態把握と再発防止戦略

オーガナイザー：伊藤 満 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター)

座長：松下 幸生 (国立病院機構久里浜医療センター、医療法人財団青山会福井記念病院)

- S44-01** 飲酒運転取消処分者講習受講者における飲酒運転の実態
松下 幸生
国立病院機構久里浜医療センター、医療法人財団青山会福井記念病院
- S44-02** 飲酒取消講習受講者における飲酒動機と飲酒運転に至る判断過程—AUD重症度との関連および面接調査から—
伊藤 満
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
- S44-03** 飲酒運転に至る個人的背景を踏まえた教育的介入
岡村 和子
科学警察研究所交通科学部
- S44-04** 飲酒運転対策における依存症対応の国際比較—日本の課題と展望
今成 知美
認定特定非営利活動法人ASK

10月11日(日) 第2会場 [1F 中ホールA]

15:00-16:30 シンポジウム46 S46

さあ始めよう！地域、職域、医療機関で役立つ減酒支援

オーガナイザー：**杠 岳文** (特定医療法人完仁会 筑後吉井こころホスピタル)

角南 隆史 (佐賀県医療センター好生館)

座長：**角南 隆史** (佐賀県医療センター好生館)

S46-01 わが国のBIの展開 ～HAPPYからABCD、Ultra-BI等まで～

真栄里 仁

琉球病院

S46-02 ABCDプログラムで学ぶブリーフインターベンションの実際

手塚 幸雄

沖縄リハビリテーションセンター病院

S46-03 ロールプレイのシナリオの概要：減酒支援における対象者と産業保健師との面接

角南 隆史

佐賀県医療センター好生館

10月11日(日) 第7会場 [1F 102 会議室]

15:00-16:30 シンポジウム49 S49

福岡の市販薬依存の現場、いわゆる「警護界限」を通して、市販薬依存や自傷行為の問題を考える

オーガナイザー：**堀川 智史** (医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院)

座長：**常岡 俊昭** (昭和医科大学烏山病院 精神科 准教授)

堀川 智史 (医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院)

**S49-01 警固公園に集う若者たちが抱える“生きづらさ”とは
～「まちの保健室」からみてきたこと～**

大西 良

筑紫女学園大学

S49-02 警固界限に集う若者に届く医療とは～クリニックの立場から～

宇佐美 貴士

うえむらメンタルサポート診療所

S49-03 「警固界限」にいた女性たちと始まった集団精神療法を通して

山口 まどか

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえの丘病院

S49-04 「警固界限」の患者への入院治療での関わりを通し、市販薬依存について考える

堀川 智史

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院

10月11日(日) 第8会場 [2F 201 会議室]**15:00-16:30 シンポジウム50 S50****Shared Decision Makingと依存症治療 ～治療目標・パターナリズム論争を越えて～**

オーガナイザー：桂木 賢太郎 (京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 (精神医学))

座長：桂木 賢太郎 (京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 (精神医学))

橋本 望 (岡山県精神科医療センター)

S50-01 その目標は誰が決めるのか?～依存症医療の意思決定再考～

佐久間 寛之

国立病院機構さいがた医療センター

S50-02 アディクションとリカバリーの領域を取り巻くパターナリズムに目を向けて

市川 岳仁

三重ダルク、立命館大学

S50-03 依存症からの回復において、一医師として何が出来るのか?

奥平 富貴子

東北会病院

S50-04 「あなた」の問題を考えるときの“わたし”におきている状況について考える

西口 心

医療法人秀山会 白峰クリニック

10月11日(日) 第5会場 [2F 204 会議室]**13:20-15:20 心理ワークショップ2 PW2****心的外傷・身体・アディクションについて考える～ソマティクス・ワークを通して～**

オーガナイザー：三原 聡子 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター)

座長：河西 有奈 (医療法人秀山会 白峰クリニック)

厚坊 浩史 (がん研有明病院 腫瘍精神科)

指定討論者：小西 友 (JA徳島厚生連阿南医療センター)

浦田 昇龍 (千歳病院)

三原 聡子 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター)

PW2-01 身体との再会-心的外傷と嗜癖問題からの解放をテーマに

大嶋 栄子

特定非営利活動法人リカバリー、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所客員研究員

PW2-02 身体技法としてのソマティック・ワーク～ハンナ・ソマティック・エクササイズの体験

平澤 昌子

ハンナ・ソマティクス

10月9日金 第8会場 [2F 201 会議室]**14:30-15:30 口演 OB1****一般演題B1**

座長：飯塚 聡 (社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院)

OB1-01 「問題解決しない事例検討会」参加前後における心理的变化の検討山中 慎也¹⁾、大越 拓郎²⁾、山崎 玲子³⁾、植田 秀孝⁴⁾、西念 奈津江³⁾、井上 洋士⁵⁾、杉浦 真由美⁶⁾、佐久間 寛之²⁾¹⁾医療法人建悠会 吉田病院 ²⁾独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター ³⁾北陸HIV情報センター⁴⁾医療法人見松会 あきやま病院 ⁵⁾(株) アクセライト ⁶⁾北海道大学**OB1-02 石川県における『問題解決しない事例検討会』実践報告**中村 茜里¹⁾、西念 奈津江²⁾、山下 いづみ³⁾¹⁾医療法人社団 岡部診療所 ²⁾北陸HIV情報センター ³⁾石川県こころの健康センター**OB1-03 アルコール関連問題をもつ人の家族の実態とニーズに関する調査
ー自由記述の分析から見える家族ニーズー**高橋 陽介¹⁾、浦山 悠子¹⁾、古賀 佳樹¹⁾、辻本 耐^{1,2)}、柴山 笑凜^{1,3)}、新田 千枝^{1,4)}、柴崎 萌未¹⁾、前園 真毅¹⁾、松下 幸生¹⁾、遠山 朋海¹⁾¹⁾国立病院機構 久里浜医療センター ²⁾南山大学社会倫理研究所 ³⁾東京大学大学院教育学研究科⁴⁾筑波大学医学医療系**OB1-04 減酒治療はアルコール依存症診療への入口となりうるか：
都市部専門外来の実臨床データから**朝重 菜々美^{1,2)}、倉持 穰¹⁾、小林 七彩³⁾、宋 龍平⁴⁾¹⁾医療法人社団四季の会 さくらの木クリニック ²⁾東京大学医学部附属病院 精神神経科 ³⁾東京科学大学 精神科⁴⁾岡山県精神科医療センター**OB1-05 アルコール依存症治療薬の服薬中断要因に関する後ろ向き観察研究**

青木 涼、瀬川 翼、藤江 直輝、原田 学、下村 好子、四方 佳美

大阪精神医療センター

OB1-06 摂食障害とアルコール依存症を併存する患者への多職種連携を活用した看護支援

槇平 成子

独立行政法人 岡山県精神科医療センター

10月9日金 第8会場 [2F 201 会議室]**15:40-16:20 口演 OB2****一般演題B2**

座長：岡崎 大介 (北海道立精神保健福祉センター)

OB2-01 依存症治療における視覚障害のバリアバリュー
医者から患者へ、患者から医者への言葉の処方箋福場 将太^{1,2)}¹⁾ 医療法人風のすずらん会 江別すずらん病院 ²⁾ 医療法人風のすずらん会 美唄すずらんクリニック**OB2-02** 依存症患者の家族が求める家族会のニーズと支援課題

野島 美紗、岡田 悠志、浅岡 聡、漆谷 沙耶、高橋 雪輝

こころホスピタル草津

OB2-03 依存症支援におけるカフェ活動が患者に与える影響について
～アンケート調査から見るカフェ活動の効果～

寺島 祥吾

医療法人見松会あきやま病院

OB2-04 『アルコールグループの継承と葛藤、そして変化したグループの一員としての関わり』

石橋 一輝、山口 まどか、白谷 健一、石井 朋子、堀川 奈津子

医療法人コミュノテ風と虹 のぞえの丘病院

10月9日金 第8会場 [2F 201 会議室]

16:30-17:10 口演 OB3

一般演題B3

座長：梶浦 章弘 (医療法人北仁会 小樽こころのケアホスピタル カナリエ)

OB3-01 依存症医療における次世代育成を考える～初任者研修リニューアル その先へ～

高木 啓匡

医療法人社団更生会こころホスピタル草津

**OB3-02 依存症治療における早期グループ参加と入院リスクの関連
—治療につながるタイミングに関する検討—**

濱本 晋也¹⁾、武藤 岳夫¹⁾、比江島 誠人¹⁾、富原 一哉²⁾

¹⁾ 医療法人横田会向陽台病院 ²⁾ 鹿児島大学法文学部人文学科比較行動心理学教室

OB3-03 マトリックスプログラムを通して見えた若年薬物依存症者の治療継続を支える要因

市原 美紗、坂根 宏樹

医療法人北仁会 旭山病院

OB3-04 アンガーマネジメントプログラムに参加した依存症者の心理的变化と回復への道標

扇谷 志穂、池田 陽子

医療法人北仁会旭山病院 看護部

10月9日金 第9会場 [2F 202 会議室]**16:00-17:00 口演 OB4****一般演題B4**

座長：川添 智尋 (医療法人北仁会 小樽こころのケアホスピタル カナリエ)

**OB4-01 薬物依存症専門医療機関における覚せい剤関連障害患者の受診に関する一考察
—再乱用防止対策事業との比較—**

朝比奈 寛正

県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース

OB4-02 再飲酒を契機としたアルコール依存症女性と家族の気づきと変化

藤本 恵子

一般財団法人江原積善会 積善病院

**OB4-03 「初回だけ」は外来離脱のサインか
—ギャンブル症集団プログラムにおける早期中断と外来接触喪失—**下原 悠一^{1,2)}、入来 晃久²⁾

1) 瀬野川病院 2) 大阪精神医療センター

**OB4-04 過量服薬を契機に岡山県精神科医療センターを受診した患者の臨床的特徴
—2025年度初診例の検討—**

羽原 悠平、山口 望、岡崎 こず枝、黒岡 真澄、江村 直樹、佐藤 嘉孝、宋 龍平、橋本 望

地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター

**OB4-05 摂食障害における入院治療の臨床的特徴と転帰
—発達・愛着の視点に基づく包括的介入の検討—**

矢野 庄一郎、堀川 智史、堀川 公平

医療法人コミュノテ風と虹のぞえ総合心療病院

OB4-06 ギャンブル行動症におけるオンライン使用が予後に与える影響

古野 悟志、岡田 瞳、岩本 亜希子、高山 輝大、新田 千枝、柴崎 萌未、古賀 佳樹、西村 光太郎、松崎 尊信、樋口 進、松下 幸生

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

10月9日金 第7会場 [1F 102 会議室]

17:00-18:00 口演 OB5

一般演題B5

座長：比江島 誠人 (医療法人横田会 向陽台病院)

OB5-01 **ARP勉強会における看護師主体化への取り組み～病棟全体で支える回復支援を目指して～**
大野原 尚哉
医療法人見松会あきやま病院

OB5-02 **アルコール依存症患者における再入院群の特徴と栄養指導ツールへの活用**
篠原 明香、木村 充
久里浜医療センター

OB5-03 **依存症診療の院内一般化を目指した人材育成と外来統合の実践報告**
岡崎 こず枝¹⁾、黒岡 真澄¹⁾、江村 直樹¹⁾、久山 優果¹⁾、原 麻維¹⁾、坂本 佳子¹⁾、福山 睦美¹⁾、
佐藤 嘉孝¹⁾、宋 龍平^{1,2)}、橋本 望¹⁾、児玉 匡史¹⁾
¹⁾ 岡山県精神科医療センター ²⁾ 株式会社CureApp

OB5-04 **アルコール使用障害患者における骨粗鬆症リスクの実態
ーカルシウム摂取不足と認知不足の観点からー**
八木 翼
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター

OB5-05 **ウェルニッケ脳症は見られなかったが、離脱期にコルサコフ症候群が出現したアルコール依
存症入院例**
石田 正之^{1,2)}、山崎 聡^{1,2)}、大谷 朝子¹⁾、下元 麻衣¹⁾、須藤 康彦^{1,2)}
¹⁾ 医療法人須藤会土佐病院 ²⁾ NPO法人AKKこうち

OB5-06 **アルコール使用症の社会復帰を再考するー回復支援の実践ー**
椎木 昭雅^{1,2)}、舘野 歩¹⁾、鬼頭 伸輔¹⁾
¹⁾ 東京慈恵会医科大学 精神医学講座 ²⁾ 医療法人社団 祐和会 大石クリニック

10月9日金 第8会場 [2F 201 会議室]**17:20-18:00 口演 OB6****一般演題B6**

座長：栗内 崇 (医療法人恵仁会 空知病院)

OB6-01 「おふらいんきゃんぷ」でつなぐ児童思春期の地域ネットワーク

杉本 千佳子、辻 翔太、濱本 晋也、武藤 岳夫、比江島 誠人

医療法人横田会 向陽台病院

OB6-02 小学生へのゲーム障害啓発授業3か月後における依存傾向と生活時間の変化出羽 達¹⁾、今元 佑輔²⁾、河津 良太¹⁾、村上 一幸¹⁾、須田 啓紀¹⁾、杉江 拓也¹⁾¹⁾ 医療法人仁康会 小泉病院 ²⁾ 県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科作業療法学コース**OB6-03 日本におけるネット依存・ゲーム行動症に対する治療の現状と課題**

北湯口 孝、松崎 尊信、三原 聡子、前園 真毅、樋口 進

独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

OB6-04 ゲーム行動症患者と家族に対する外来介入の効果に関する検討石丸 直樹¹⁾、桂木 賢太郎²⁾、鶴身 孝介²⁾、大越 拓郎¹⁾、樋掛 尚文¹⁾、青木 梨恵¹⁾、佐藤 誠之¹⁾、早津 さやか¹⁾、比江島 誠人³⁾、辻 翔太³⁾、河津 宗太郎³⁾、松口 和憲⁴⁾、豊田 知佳⁴⁾、奥山 沙耶⁴⁾、佐久間 寛之¹⁾¹⁾ 独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター ²⁾ 京都大学大学院医学研究科³⁾ 医療法人横田会向陽台病院 ⁴⁾ 独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター

10月9日^金 第9会場 [2F 202 会議室]

17:10-18:00 口演 **OB7**

一般演題B7

座長：佐々木 裕司 (医療法人北仁会 小樽こころのケアホスピタル カナリエ)

OB7-01 依存症者のスピリチュアリティ・イメージ多岐選択式質問紙調査に基づく検討—
オルランド ヤコボ^{1,2)}、橋本 茉旺²⁾、永尾 悠生²⁾、三瀬 聖也²⁾、中野 光里²⁾

¹⁾ 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 ²⁾ NPO法人ジャパンマックカウンセリングスペースやどりぎ

OB7-02 依存症病棟における精神科経験の短い看護師の適応過程からみた教育支援の検討

野呂 ひとみ、池村 功、手塚 幸雄

医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院

OB7-03 ギャンブル行動症回復プログラム「GAMP」への継続的参加を促進する要因と阻害する要因の質的な探索

池田 大海、谷村 恵子、江嶋 健二

大阪精神医療センター

OB7-04 依存症回復支援施設における危機対応・緊急支援～体制整備に伴う困難さ～

永尾 悠生¹⁾、中野 光里¹⁾、三瀬 聖也¹⁾、オルランド ヤコボ²⁾

¹⁾ 特定非営利活動法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ ²⁾ 神戸大学大学院人間発達環境学研究科

OB7-05 短縮版問題解決しない事例検討会への参加が看護師の面談に対する困難感および面談実施状況に与える影響

屋良 篤美、小林 あか根、野呂 ひとみ、永吉 芽、石川 章旗、手塚 幸雄

医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院

10月10日(土) 第9会場 [2F 202 会議室]**08:50-09:40 口演 OB8****一般演題B8**

座長：高橋 洋輔 (医療法人資生会 千歳病院)

OB8-01 急性期病院におけるアルコール依存症支援への取り組み—多職種連携の構築—

榎本 沢

ベルランド総合病院

**OB8-02 依存症治療拠点機関におけるソーシャルアクションの実践
—ケースワークとソーシャルワークの循環的連動—**

畠山 陵

医療法人北仁会 旭山病院

OB8-03 アディクション治療共同体研修プログラムによる体験的学習の有用性引土 絵未¹⁾、毛利 真弓²⁾、小川 恵美子³⁾、井上 智恵⁴⁾、近藤 京子⁵⁾、堀口 忠利⁶⁾¹⁾日本女子大学 ²⁾同志社大学 ³⁾滋賀大学 ⁴⁾立命館大学人間科学研究所 ⁵⁾オンブレ・ジャパン ⁶⁾B.A.S.E.**OB8-04 依存症回復施設スタッフとの個別面談の取り組みと今後の課題**福本 明美¹⁾、神山 奈穂¹⁾、天野 湊¹⁾、源田 圭子¹⁾、長尾 知子¹⁾、卜部 葉子¹⁾、高野 利恵子¹⁾、
小宮山 博之¹⁾、富樫 健¹⁾、小倉 なつき¹⁾、森 啓介²⁾¹⁾東京都立松沢病院 ²⁾特定非営利活動法人ジャパンマック**OB8-05 アルコール関連問題支援ネットワークの促進・阻害要因について**

若林 真衣子

東京通信大学人間福祉学部

10月10日(土) 第9会場 [2F 202 会議室]

09:50-10:30 口演 OB9

一般演題B9

座長：佐久間 寛之 (国立病院機構さいがた医療センター)

OB9-01

もう一つのリカバリー
～男性中心の語り文化が見落としてきた場の安全～
山田 ざくろ
無所属 (元依存症回復支援施設職員)

OB9-02

もう一つのリカバリー
食からのアプローチで依存症からの回復を支える
鈴木 かなよ
NPO法人三重ダルク

OB9-03

もう一つのリカバリー
私とわたしの関係を整える：回復過程で置き去りの「わたし」を取り戻すアプローチ
市川 岳仁^{1,2)}
¹⁾ NPO法人三重ダルク ²⁾ 立命館大学

OB9-04

もう一つのリカバリー
一身体を整える：回復過程で置き去りの身体性を取り戻し、安全感を土台とした自律神経
八谷 隆之^{1,2)}
¹⁾ 医療法人 河村クリニック ²⁾ 株式会社DMW

10月10日(土) 第9会場 [2F 202 会議室]**10:40-11:20 口演 OB10****一般演題B10**

座長：舘巖 晶子 (北海道オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室)

OB10-01**依存症者の考え方の癖について～考え方チャートを用いた検討～**植田 秀孝¹⁾、岩永 耕²⁾¹⁾医療法人見松会 あきやま病院 ²⁾鎮西学院大学**OB10-02****急性期一般病院におけるAUD患者支援体制構築
—看護介入可視化と心理的障壁軽減を通じた連携促進—**

坂田 恵麻、深水 亮子

社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院

OB10-03**当事者・家族・支援者の協働による回復コミュニティの創設—Relifeおかやまの取り組み—**江村 直樹¹⁾、池側 広志^{2,3)}、畝木 奈津恵^{2,4)}、北川 大祐²⁾、本田 明子²⁾、山川 千里²⁾、山口 健次²⁾、山口 雪子^{2,5)}、庄司 宏行^{2,6)}、妹尾 裕子^{2,7)}、藤本 恵子^{2,8)}、佐藤 嘉孝^{1,2)}、原 麻維^{1,2)}、久山 優果^{1,2)}、堤 史織^{2,9,10)}¹⁾岡山県精神科医療センター ²⁾Relifeおかやま ³⁾津山断酒新生会 ⁴⁾岡山市障害者基幹相談支援センター⁵⁾岡山短期大学 ⁶⁾美作市障害者地域活動支援センターなごみ ⁷⁾真庭地域生活支援センター ⁸⁾積善病院⁹⁾国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 ¹⁰⁾東京科学大学 環境・社会理工学院**OB10-04****性嗜癖を対象としたグループプログラムに継続参加している人の精神的健康度と孤独感に関する縦断調査**大越 拓郎¹⁾、佐藤 誠之¹⁾、阿部 義隆¹⁾、百瀬 裕紀¹⁾、片山 恭子¹⁾、佐藤 暁¹⁾、樋掛 尚文¹⁾、野村 照幸²⁾、佐久間 寛之¹⁾¹⁾国立病院機構さいがた医療センター ²⁾新潟医療福祉大学心理・福祉学部

10月10日(土) ポスター・展示会場 [1F 107+108会議室]

14:20-15:20 ポスター発表 PB1-1

ポスター B1-1

座長：棚橋 幸野 (札幌市精神保健福祉センター)

PB1-1-01

慈恵病院における院内断酒例会

西川 義方、久保田 康太郎、飯嶋 るみ、田中 増郎、堀井 茂男
公益財団法人 慈恵会 慈恵病院

PB1-1-02

再飲酒と断酒継続の心理的メカニズム—GTAによる三要素モデルの生成—

高橋 信雄¹⁾、南 雅之²⁾
¹⁾東洋大学大学院 ²⁾医療法人社団 健仁会 船橋北病院

PB1-1-03

アルコール病棟における入院中の再飲酒への対応に関する調査研究

石崎 有希、西村 武彦、阿部 かおり、古賀 佳樹
国立病院機構久里浜医療センター

PB1-1-04

**アルコール病棟における入院中の再飲酒への対応に関する調査研究
—第2報 現状の困難と看護師への期待—**

阿部 かおり、石崎 有希、古賀 佳樹、西村 武彦
独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

PB1-1-05

アルコール専門病棟の女性ミーティングを通して～回復を支える共感とつながり～

片平 若葉
医療法人社団健仁会 船橋北病院

PB1-1-06

**国会会議録にみるアルコール関連政策言説の長期推移：
飲酒運転対策から健康障害対策、ハラスメント問題へ**

中野 裕紀
福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

14:20-15:10 ポスター発表 PB1-2

ポスター B1-2

座長：土居 信夫 (社会医療法人こぶし ウトナイ病院)

PB1-2-01

「僕らは依存症のこと習ってないよね？」医学部学生のためのアルコール依存症実習

犬尾 仁¹⁾、金城 紀与史²⁾、手塚 幸雄¹⁾
¹⁾沖縄リハビリテーションセンター病院 ²⁾琉球大学医学部

PB1-2-02

Beyond Receptor Rebound: AWS and Metabolism

Narducci Marco¹⁾、宮川 新平²⁾
¹⁾University of Ferrara ²⁾テンプル大学ジャパン

PB1-2-03 アルコール依存症者の遂行機能Ⅱ—出来事の優先順位からみた機能—

水島 久美子、森下 夏帆、小林 央、奥田 正英、水谷 浩明

資生会八事病院

PB1-2-04 アルコール依存症患者を対象とした栄養教室「EP8022」の実践報告

松浦 薫、向原 佳菜子、中井 伸弥

医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院

**PB1-2-05 アルコール関連問題に向き合う地域連携の質的深化について
—呉圏域アルコール健康障害対策協議会の実践—**末政 悠子¹⁾、田中 瑞樹¹⁾、長尾 早江子¹⁾、菰口 陽明²⁾、曾根 敏浩³⁾、井上 美穂⁴⁾、井居 美幸⁴⁾、植生 雅恵⁵⁾、井上 由実⁶⁾、田中 和彦⁷⁾¹⁾医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院 ²⁾独立行政法人国立病院機構 呉医療センター³⁾NPO法人 呉みどり断酒会 ⁴⁾広島県西部保健所 呉支所 ⁵⁾呉市保健所地域保健課 東保健センター⁶⁾江田島市保健福祉部保健医療課 ⁷⁾日本福祉大学福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科**14:20-15:20 ポスター発表 PB1-3****ポスター B1-3**

座長：橋本 省吾 (医療法人北仁会 旭山病院)

PB1-3-01 アルコール依存症入院患者への活動日記プログラムの効果検証に向けた予備的研究今元 佑輔¹⁾、徳光 謙一²⁾、萬家 夏生²⁾、織田 靖史¹⁾、高木 雅之¹⁾、藤巻 康一郎¹⁾¹⁾県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 作業療法学コース ²⁾医療法人せのがわ 瀬野川病院 作業療法課**PB1-3-02 女性依存症患者のグループワークを通じた事例研究～多職種連携の実践と支援の課題**

石川 マリヤ、石坂 美樹、西谷 紗知

北仁会石橋病院

PB1-3-03 依存症治療における対象者の意欲向上を目的とした非CBT的グループの開発運用

藤田 純司

医療法人誠心会 神奈川病院

**PB1-3-04 アルコール依存症専門病院の精神保健福祉士の視座によるHarm
—BPSモデルを基盤としたアセスメント—**

朝比奈 寛正

県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース

PB1-3-05 アルコール依存症における認知機能低下の回復可能性のアセスメントの予後

金 泰希

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

14:20-15:10 ポスター発表 PB1-4

ポスター B1-4

座長：波川 明嗣 (医療法人資生会 千歳病院)

PB1-4-01

アルコール依存症者に関する前頭葉機能障害について—FABを用いた検討—

川崎 晶裕¹⁾、辰川 匡史¹⁾、橋本 優花里²⁾

¹⁾医療法人辰川会 山陽病院 ²⁾長崎県立大学

PB1-4-02

依存症集団心理教育プログラムにおける病棟・外来合同実施と分離実施についての探索的後方視的研究

漆谷 紗耶、野島 美紗、浅岡 聡、岡崎 智行、上田 寛、高橋 雪輝

こころホスピタル草津

PB1-4-03

アルコール病棟における患者－看護師の治療関係認識の乖離とその関連要因—STAR-Jを用いた検討—

成田 真代、森 真美、阿部 かおり、佐藤 広太

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

PB1-4-04

アルコケアあだちにおけるHAUDY活用と患者理解の広がり

古谷 真由美

医療法人財団厚生協会東京足立病院

PB1-4-05

若年層の過量服薬を繰り返す患者に対する看護師の関わりの変化とその影響要因

奥山 沙耶、重松 雅美、森 まりも、松尾 清隆、岡田 世志美

NHO肥前精神医療センター

PB1-4-06

入院治療は患者の再飲酒リスク認知をどのように変化させるのか？
再飲酒リスク評価尺度を用いた応用的検討

五百竹 亮丞¹⁾、河邊 亜希子²⁾、田中 瑞樹²⁾、栗田 沙智²⁾、大友 里穂²⁾、長尾 早江子²⁾

¹⁾広島文化学園大学 ²⁾呉みどりヶ丘病院

14:20-15:00 ポスター発表 PB1-5

ポスター B1-5

座長：吉本 尚 (筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター)

PB1-5-01

依存症者が安心して社会復帰できる環境作り、奄美大島での依存症ビレッジ創設の試み

常岡 俊昭^{1,2)}、出町 徹也²⁾、塚越 拓美³⁾、仲道 美里⁴⁾、伊藤 太一⁵⁾、佐々木 広⁶⁾、田中 紀子⁷⁾、山田 真理¹⁾、熊田 貴之⁸⁾

¹⁾昭和医科大学烏山病院 ²⁾多摩あおば病院 ³⁾ASK 依存症予防アドバイザー

⁴⁾ギャンブル依存症問題を考える会 Ns部 ⁵⁾無所属 ⁶⁾一般社団法人 グレイスロード

⁷⁾ギャンブル依存症問題を考える会 ⁸⁾医療法人ディーブインテンション

PB1-5-02

ギャンブル支出割合からみた低リスクギャンブルの検討

前田 大輝

医療法人 見松会 あきやま病院

PB1-5-03**アルコール・ギャンブル依存症の同時啓発イベント「空と海とボクのこころinボートレース大村」実践報告**

円能寺 哲^{1,2)}、寺島 祥吾^{1,2)}、福田 貴博^{1,2)}、前田 大輝^{1,2)}、植田 秀孝^{1,2)}、大野原 尚哉^{1,2)}、森永 健司¹⁾、森永 ゆみ¹⁾、片下 哲二^{1,3)}、片下 きよみ^{1,3)}、川股 弘也^{1,3)}、芳野 裕俊^{1,4)}、島内 理恵^{1,5,6)}

¹⁾ NPO法人ひとしゅが ²⁾ 医療法人 見松会 あきやま病院 ³⁾ 医療法人社団 光風会 三光病院

⁴⁾ 医療法人 正雄会 呉みどりヶ丘病院 ⁵⁾ NPO法人AKKこうち ⁶⁾ 高知大学

PB1-5-04**依存症対策全国センターホームページ改修の取り組み：****当事者・家族と支援者の声を反映したデザイン案の作成**

小砂 哲太郎^{1,2,3)}、遠山 朋海^{3,4)}、嶋根 卓也^{2,3)}、富山 健一^{2,3)}、楠 大介^{3,4)}、古賀 佳樹^{3,4)}、松下 幸生^{3,4)}、松本 俊彦^{2,3)}

¹⁾ 国立精神・神経医療研究センター病院 ²⁾ 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

³⁾ 依存症対策全国センター (NCASA) ⁴⁾ 国立病院機構久里浜医療センター

10月11日(日) ポスター・展示会場 [1F 107+108会議室]

14:20-15:20 ポスター発表 PB2-0

ポスター B2-0 全日本断酒連盟全国大会中継企画

PB2-1-01

**支援者とメンバーの協働による自助グループ再興への挑戦：
全国大会zoom中継がもたらす広報教育価値**

小松 知己、田辺 暢也、上堂 蘭 順代、大玉 俊秀、堀切 伸大
沖縄協同病院

14:20-15:20 ポスター発表 PB2-1

ポスター B2-1

座長：宮田 友樹 (医療法人北仁会 旭山病院)

PB2-1-01

当事者支援団体との協働によるギャンブル依存症患者の回復支援

宮本 一磨、石井 里沙、松元 利広、山田 真理、常岡 俊明
昭和医科大学烏山病院

PB2-1-02

地域包括支援センターが抱えている高齢者のアルコール関連問題

宮成 優子
大阪市平野区保健福祉センター

PB2-1-03

女性アルコール依存症退院患者を対象とした支援プログラム作成とその効果評価に関する研究

米本 朋子、阿部 かおり、石川 葉月、松藤 みどり、中尾 知子、樋口 進、木村 充
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

PB2-1-04

入院中のアルコール依存症患者に対してのナルメフェンの効果

葛井 真守¹⁾、関 静香²⁾、松本 真弥¹⁾、岩見 有里子¹⁾、山田 真理¹⁾、葎口 由紀¹⁾、宮本 一磨¹⁾、
石井 里沙¹⁾、古屋 宏章¹⁾、田崎 なつみ¹⁾、木下 隆盛¹⁾、中村 純子³⁾、常岡 俊昭¹⁾
¹⁾ 昭和医科大学烏山病院 ²⁾ 昭和医科大学病院 ³⁾ 駒木野病院

PB2-1-05

支える場をどう残していくのかー「深雪の会」6年目の試練

伊藤 美幸¹⁾、西屋 誠真¹⁾、木下 淳¹⁾、古市 晶子¹⁾、齋藤 利和²⁾
¹⁾ 社会医療法人博友会 平岸病院 ²⁾ 医療法人北人会 幹メンタルクリニック

PB2-1-06

アルコール依存症患者における認知機能低下の年代別特徴とMoCA-Jの有用性

池田 未来、伊藤 満、金 泰希、濱田 佳那、三原 聡子、伊藤 桂思郎、小野 瑛之介、西村 優一、
湯本 洋介、松崎 尊信、木村 充、松下 幸生、樋口 進、
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

14:20-15:20 ポスター発表 PB2-2**ポスター B2-2**

座長：矢野 貴大 (医療法人北仁会 旭山病院)

PB2-2-01**当院におけるゲーム依存の家族教室「紬」の活動報告**

五十嵐 雪奈、鈴木 りほ、村山 由紀、畠山 環、本舘 鈴音、小笠原 幸大、石黒 侑里、北川 成美、川村 一生、智田 文徳

社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

PB2-2-02**烏山病院版 SBIRTSを受けたものの自助グループ参加率に関する調査**岩見 有里子¹⁾、関 静香²⁾、松本 真弥¹⁾、山田 真理¹⁾、葛井 真守¹⁾、葎口 由紀¹⁾、宮本 一磨¹⁾、木下 隆盛¹⁾、石井 里沙¹⁾、古屋 宏章¹⁾、田崎 なつみ¹⁾、松本 利浩³⁾、中村 純子⁴⁾、常岡 俊昭¹⁾¹⁾ 昭和医科大学烏山病院 ²⁾ 昭和医科大学病院 ³⁾ ギャンブル依存症問題を考える会 ⁴⁾ 駒木野病院 薬剤科**PB2-2-03****烏山病院におけるクレプトマニア患者の臨床的特徴と治療導入経路の検討**松本 真弥^{1,2)}、岩見 有里子^{1,2)}、山田 真理^{1,2)}、葎口 由紀^{1,2)}、宮本 一磨^{1,2)}、石井 里沙^{1,2)}、田崎 なつめ^{1,2)}、常岡 俊昭^{1,2)}、真田 建史^{1,2)}¹⁾ 昭和医科大学烏山病院 ²⁾ 昭和医科大学精神医学講座**PB2-2-04****精神科複数病棟におけるオンライン自助グループメッセージ導入の試みと「孤独からの解放」への有用性**

木下 隆盛、常岡 俊昭、古屋 宏章、山崎 陽子、大久保 ひさえ、松本 美並

昭和医科大学烏山病院

PB2-2-05**SDiCにおける依存症状と心理指標についての検討**

濱田 佳那、池田 未来、北湯口 孝、三原 聡子、松崎 尊信、樋口 進

久里浜医療センター

PB2-2-06**依存症回復を支える対話と言語化支援ノートを活用した実践一**

葎口 由紀、常岡 俊昭

昭和医科大学烏山病院

14:20-15:20 ポスター発表 PB2-3**ポスター B2-3**

座長：山家 研司 (医療法人北仁会 旭山病院)

PB2-3-01**航海 (Voyage) をして新しい自分に出会うNew me
～道を明るく照らし導くLighthouse～**

坂本 恵、鈴木 りほ、瀬川 志穂子、間瀬 桃子、北川 成美、中井 徹、木村 圭佑、駒井 理美、太野 沙良、沖村 康之、小笠原 幸大、佐藤 亮平、和田 純奈、智田 文徳

社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院

PB2-3-02**歌わなくても、弾けなくても～音楽でつくる安心と交流の場、音楽プログラムの変遷～**

佐久間 みのり、大越 拓郎、佐藤 誠之、百瀬 裕紀、村山 裕子、高橋 真希、井出 真斗、佐久間 寛之

独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター

PB2-3-03

当事者による当事者支援が退院後の回復継続に与える影響

松本 利浩¹⁾、常岡 俊昭²⁾、山田 真理²⁾

¹⁾公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会 ²⁾昭和医科大学 烏山病院

PB2-3-04

今日も今日とて『おふらいんカフェ』は営業中。

早津 さやか

国立病院機構 さいがた医療センター

PB2-3-05

当院におけるSMARPPにつながる続ける理由と今後の課題

小林 崇志^{1,2)}、中野 雄太郎¹⁾、長谷川 仁美¹⁾、田崎 なつめ¹⁾、常岡 俊昭³⁾

¹⁾昭和医科大学烏山病院 ²⁾昭和医科大学保健医療学部 ³⁾昭和医科大学医学部精神医学講座

PB2-3-06

外来行動嗜癖プログラムの継承と発展に向けた取り組み—参加者満足度調査を通して—

田崎 なつめ¹⁾、常岡 俊昭^{1,2)}、西宮 ふかの¹⁾、小林 崇志^{1,3)}

¹⁾昭和医科大学烏山病院リハビリテーション室 ²⁾昭和医科大学医学部精神医学講座

³⁾昭和医科大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻

14:20-15:20 ポスター発表 PB2-4

ポスター B2-4

座長：山下 聖子 (医療法人北仁会 旭山病院)

PB2-4-01

当院に入院するゲーム行動症患者の病棟での過ごし方とその看護について

野澤 楓、松井 智康、石崎 有希

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

PB2-4-02

依存症者における自助グループ参加と治療者関与が心理的変容に及ぼす影響

仲保 尚和

医療法人社団 倭会 ミネルバ病院

PB2-4-03

**依存症回復支援施設に従事する心理職の専門性の形成
—回復共同体文化との相互作用を通して—**

橋本 茉旺¹⁾、オルランド ヤコボ²⁾、中野 光里¹⁾

¹⁾NPO法人ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ ²⁾神戸大学大学院人間発達環境学研究科

PB2-4-04

多職種からのレクチャーを通じた、入院中のゲーム行動症患者に対する看護師の態度の変化

丸山 未菜実

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

PB2-4-05

ギャンブル問題家庭で育った子どもの学齢期における支援ニーズの特徴

土方 郁美

茨城大学教育学部

PB2-4-06

ゲーム障害に対する心理療法に基づく治療的アプローチに関するシステムティック・レビュー

熊谷 慎人¹⁾、今泉 菜緒¹⁾、三好 由夏¹⁾、村瀬 華子^{1,2)}、野村 和孝^{1,2)}

¹⁾北里大学大学院 医療系研究科 アディクション心理学 ²⁾北里大学 医療衛生学部

14:20-15:00 ポスター発表 PB2-5**ポスター B2-5**

座長：川又 寛佳 (医療法人資生会 千歳病院)

PB2-5-01**依存症専門医療機関のない地域における公立病院内科アディクション外来の開設と初期運用**

稲葉 圭佑^{1,2)}、八木 秀介¹⁾、稲葉 香織^{1,2)}

¹⁾ 徳島大学大学院医歯薬学研究部 総合診療医学分野 ²⁾ 徳島県立海部病院

PB2-5-02**アルコール関連疾患に対する消化器内科医の診療実態調査**

安倍 満彦^{1,2)}、則松 宏^{1,2)}、住江 博明^{1,2)}、住江 修治^{1,2)}、川口 巧²⁾

¹⁾ 医療法人財団聖十字会 西日本病院 消化器内科 ²⁾ 久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門

PB2-5-03**一般病院での栄養指導・心臓リハビリテーションがアルコール使用障害患者の飲酒量低減に有効であった一例**

岡部 仁美¹⁾、安倍 満彦²⁾、坂口 さくら¹⁾、本郷 恵未¹⁾、庄島 侑希⁴⁾、市川 貴一³⁾、住江 修治²⁾

¹⁾ 医療法人財団 聖十字会 西日本病院 栄養部 ²⁾ 医療法人財団 聖十字会 西日本病院 消化器内科

³⁾ 医療法人財団 聖十字会 西日本病院 地域医療連携室 ⁴⁾ 社会医療法人財団 石心会 川崎地域ケア病院